

DENIKA

2013年度第2四半期 決算説明会



2013年11月8日

高い技術力で「資源」から「価値あるモノ」を生み出す企業

経営概況 説明資料 目次

1. 2013年度 第2四半期決算概要	
①前年同期比	P. 1
②前年同期比 (増減要因)	P. 2
③前年同期比 (セグメント別)	P. 3
④当初予想比 (増減要因)	P. 4
⑤当初予想比 (セグメント別)	P. 5
2. 2013年度 業績予想	
①前提条件等	P. 6
②当初予想比・前年同期比	P. 7
③当初予想比 (セグメント別)	P. 8
④前年同期比 (セグメント別)	P. 9
3. 「DENKA100」新成長戦略	
数値目標と新成長戦略	P. 10
「生産体制の最適化」	P. 11
「新たな成長ドライバーへの経営資源集中」と 「次世代製品開発への取り組み」	P. 12
インフラ分野「特殊混和材海外展開」	P. 13
4. 資本政策	P. 14
業績の予想の適切な利用に関する説明	

1. 2013年第2四半期 決算概要 ① 前年同期比

単位:億円

	実 績	前年同期	増 減	主な増減要因
売上高	1,814	1,642	172	エラストマ・機能樹脂 18 インフラ・無機材料 5 電子・先端プロダクツ ▲ 7 生活・環境プロダクツ ▲ 10 その他・消去 —
(海外売上高の割合)	(33.6%)	(31.4%)	(+2.2%)	
営業利益	105	98	7	← 7
(営業利益率)	(5.8%)	(6.0%)	(▲0.2%)	為替差損益改善 13 他 15
経常利益	107	84	22	← 22
純 利 益	75	53	22	

1. 第2四半期決算概要 ②前年同期比 (増減要因)

単位:億円

売上高 1,814 (前年同期比 +172)

(前年同期比)

①価格差:円安による輸出手取り増・海外売上高増
スチレン系樹脂等製品価格上昇

(+ 90)

(+ 44)

(+ 134)

②数量差: CR輸出・海外売上増

(+ 39)

営業利益 105 (前年同期比 + 7)

①数量効果:数量差 +39 × (平均)限界利益率20%

(+ 7)

②交易条件: 製品価格 +134 > 原燃料価格上昇▲121

(+ 13)

③在庫影響 [+8 → +1] その他

(▲ 13)

1. 第2四半期 決算概要 ③前年同期比（セグメント別） 単位：億円

売上高	実績	前年同期	増減
エラストマー・機能樹脂	797	696	101
インフラ・無機材料	237	235	2
電子・先端フロッタックツ	214	204	10
生活・環境フロッタックツ	364	358	7
その他	202	149	53
合計	1,814	1,642	172

販売価格差	数量差
118	▲ 18
1	1
6	4
8	▲ 2
—	53
134	39

営業利益	実績	前年同期	増減
エラストマー・機能樹脂	29	11	18
インフラ・無機材料	22	17	5
電子・先端フロッタックツ	13	20	▲ 7
生活・環境フロッタックツ	37	47	▲ 10
その他 / 消去差	4	4	—
合計	105	98	7

販売価格差	数量差	コスト差等
118	9	▲ 109
1	2	3
6	▲ 4	▲ 8
8	1	▲ 20
—	—	—
134	7	▲ 134

1. 2013年第2四半期 決算概要 ④ 当初予想比

単位:億円

	実 績	当初予想	増 減	主な増減要因
売上高	1,814	1,860	▲ 46	エラストマ・機能樹脂 ▲ 1 インフラ・無機材料 7 電子・先端プロダクツ ▲ 2 生活・環境プロダクツ ▲ 8 その他・消去 ▲ 1
(海外売上高の割合)	(33.6%)			
営業利益	105	110	▲ 5	← ▲ 5
(営業利益率)	(5.8%)	(5.9%)	(▲ 0.2%)	為替差損益改善 0 → 7 他
経常利益	107	105	2	← 2
純 利 益	75	70	5	

1. 第2四半期 決算概要 ⑤当初予想比（セグメント別） 単位：億円

売上高	実績	当初予想	増減
エラストマー・機能樹脂	797	800	▲ 3
インフラ・無機材料	237	240	▲ 3
電子・先端フロッタックツ	214	235	▲ 21
生活・環境フロッタックツ	364	385	▲ 21
その他	202	200	▲ 2
合計	1,814	1,860	▲ 46

販売価格差	数量差
▲ 9	▲ 6
—	▲ 3
▲ 1	▲ 22
▲ 4	▲ 17
—	▲ 2
▲ 13	▲ 33

営業利益	実績	当初予想	増減
エラストマー・機能樹脂	29	30	▲ 1
インフラ・無機材料	22	15	▲ 7
電子・先端フロッタックツ	13	15	▲ 2
生活・環境フロッタックツ	37	45	▲ 8
その他 / 消去差	4	5	▲ 1
合計	105	110	▲ 5

販売価格差	数量差	コスト差等
▲ 9	▲ 3	▲ 5
—	—	▲ 7
▲ 1	▲ 13	▲ 10
▲ 4	—	▲ 4
—	▲ 1	—
▲ 13	▲ 11	▲ 19

2. 2013年度 通期業績予想 ① 前提条件等

単位:億円

前提条件	2013年度 4~9月	2012年度 4~9月
為替レート [円/\$]	98.9	79.4
国産ナフサ [円/Kk]	64,950	55,450

2013年度 10~3月 予想	2013年度 通期 予想	2012年度 通期 実績
99.0	99.0	83.1
67,600	66,000	57,500

参考数値	2013年度 4~9月	2012年度 4~9月	増減
設備投資額	103	127	▲ 24
減価償却費	109	107	2
研究開発費	55	52	2
有利子負債残高	1,275	1,157	118

2013年度 10~3月 予想	2013年度 通期 予想	2012年度 通期 実績
177	280	270
121	230	216
58	113	106
1,140	1,140	1,142

2. 2013年度通期業績予想 ②当初予想比・前年同期比 単位:億円

	2013年度			2013年度 当初予想	2012年度 実績
	今回予想	4~9月実績	10~3月予想		
売上高	3,900	1,814	2,086	3,900	3,416
営業利益	250	105	145	250	188
(営業利益率)	(6.4%)	(5.8%)	(6.9%)	(6.4%)	(5.5%)
経常利益	230	107	123	230	178
純利益	150	75	75	150	113

2. 2013年度 業績予想 ③ 当初予想比 (セグメント別) 単位:億円

売 上 高	2013年度 今回予想	2013年度 当初予想	増 減
エラストマー・機能樹脂	1,700	1,660	40
インフラ・無機材料	510	500	10
電子・先端フロッタックツ	460	485	▲ 25
生活・環境フロッタックツ	800	845	▲ 45
そ の 他	430	410	20
合 計	3,900	3,900	0

販 売 価 格 差	数 量 差
2	38
1	9
—	▲ 25
▲ 3	▲ 42
—	20
—	—

営 業 利 益	2013年度 今回予想	2013年度 当初予想	増 減
エラストマー・機能樹脂	45	50	▲ 5
インフラ・無機材料	50	35	15
電子・先端フロッタックツ	30	35	▲ 5
生活・環境フロッタックツ	115	120	▲ 5
そ の 他 / 消 去 差	10	10	0
合 計	250	250	0

販 売 価 格 差	数 量 差	コ ス ト 差 等
2	7	▲ 14
1	4	10
—	▲ 16	11
▲ 3	1	▲ 3
—	—	—
—	▲ 4	4

2. 2013年度 業績予想 ④ 前年同期比 (セグメント別) 単位: 億円

売上高	2013年度 今回予想	2012年度 実績	増減	販売 価格差	数量差	
エラストマー・機能樹脂	1,700	1,428	272	225	47	
インフラ・無機材料	510	479	31	8	23	
電子・先端フロッタックツ	460	392	68	3	65	
生活・環境フロッタックツ	800	773	27	25	2	
その他	430	344	86	-	86	
合計	3,900	3,416	484	261	223	
営業利益	2013年度 今回予想	2012年度 実績	増減	販売 価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	45	10	35	225	22	▲ 212
インフラ・無機材料	50	32	18	8	7	3
電子・先端フロッタックツ	30	30	-	3	18	▲ 21
生活・環境フロッタックツ	115	109	6	25		▲ 19
その他 / 消去差	10	7	3	-	1	2
合計	250	188	62	261	49	▲ 248

3. 「DENKA100」新成長戦略

数値目標（2017年度）

連結営業利益	600 億円以上
営業利益率	10% 以上
海外売上高比率	50% 以上

新成長戦略

- ① 生産体制の最適化
- ② 徹底したコストの総点検
- ③ 新たな成長ドライバーへの経営資源集中と
次世代製品開発への取り組み

3. 「DENKA100」新成長戦略

「生産体制の最適化」

海外市場向け製品：極力現地生産

国内工場：内需型製品・高機能品へ特化

具体的施策

- ✓ 合成繊維「トヨカロン®」(シンガポール) → 7月稼動開始
- ✓ 食品包材用シート(中国) → 製造設備新設(2014年4月稼動予定)
- ✓ 特殊混和材(中国・東南アジア) → 地域事業統括会社設立
- ✓ PVCテープ「ビニテープ®」 → 新工場開設(ベトナム・2015年5月稼動予定)
- ✓ 電子回路基板「ヒットプレート®」 → 製造プロセスの一部を海外移転
- ✓ 酢酸ビニルモノマー → 事業撤退(2014年4月生産終了)

3. 「DENKA100」新成長戦略

「新たな成長分野への経営資源集中」 「次世代製品の開発への取り組み」

具体的施策

- ✓ 超高純度アセチレンブラック製造設備新設（千葉・2015年4月稼動予定）
- ✓ エス・イー・アイ株式会社との資本提携強化（2013年9月）
- ✓ 「テンブロック®」を用いたOGS積層加工の海外拠点整備（中国・2014年春）
- ✓ NIMS-DENKA次世代研究センター開設（2013年6月）
- ✓ 山形大学との包括共同研究に向けた協定書調印（2013年10月）

3. 「DENKA100」新成長戦略

インフラ分野「特殊混和材 海外展開の加速」

中国・アジアを中心としたインフラ整備需要拡大と高まる品質要求

研究開発～生産～販売体制
の整備加速

中 国

上海に地域事業統括会社を設立
電化無機材料(天津)有限公司で生産
電化新材料開発(蘇州)有限公司で研究開発・TS

東南アジア

シンガポールに地域事業統括会社を設立
当面生産は外部委託を拡充

目標：2017年度売上高 国内 150億円 + 海外 150億円 = 300億円

4. 資本政策

単位:億円

【主要財務指標】	2013年9月末	(2013年3月末)
総資産	4,195	(4,154)
有利子負債	1,275	(1,142)
純資産	1,858	(1,807)
自己資本比率	43. ⁹ %	(43. ¹ %)
D/Eレシオ	0.686	(0.632)

【株主還元推移】

DENKA100 : 「安定配当をベースに30%を目指す」

	09年度 実績	10年度 実績	11年度 実績	12年度 実績	13年度 予想
純利益	105	143	113	113	150
配当(円/株)	8.0	10.0	10.0	10.0	10.0
配当性向	38%	34%	43%	43%	32%
自己株式取得			27	19	30

【2013年9月末】
百万株
 発行済株式数 481.8
 (自己株式 15.9)

業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。